

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成30年12月20日(2018.12.20)

【公開番号】特開2016-105469(P2016-105469A)

【公開日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2015-225257(P2015-225257)

【国際特許分類】

H 01 L	21/336	(2006.01)
H 01 L	29/786	(2006.01)
H 01 L	21/8234	(2006.01)
H 01 L	27/088	(2006.01)
G 02 F	1/1368	(2006.01)
H 01 L	51/50	(2006.01)
H 05 B	33/14	(2006.01)

【F I】

H 01 L	29/78	6 1 7 J
H 01 L	29/78	6 2 6 C
H 01 L	29/78	6 2 2
H 01 L	27/08	1 0 2 E
H 01 L	27/08	1 0 2 H
H 01 L	29/78	6 1 7 N
G 02 F	1/1368	
H 05 B	33/14	A
H 05 B	33/14	Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月12日(2018.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の導電体と、第2の導電体と、第3の導電体と、第4の導電体と、第1の絶縁体と、第2の絶縁体と、第3の絶縁体と、半導体と、電子捕獲層と、を有し、

前記半導体は、前記第3の導電体と接する第1の領域と、前記第4の導電体と接する第2の領域と、前記第1の領域と前記第2の領域との間に配置される第3の領域と、を有し、

前記電子捕獲層は、前記第2の絶縁体を介して前記第3の領域と互いに重なる領域を有し、

前記第1の導電体は、前記第1の絶縁体を介して前記第3の領域と互いに重なる領域を有し、

前記第2の導電体は、前記第3の絶縁体を介して前記電子捕獲層と互いに重なる領域を有し、

前記第2の導電体は、前記第3の領域と重なる領域を有さない半導体装置。

【請求項2】

第1の導電体と、第2の導電体と、第3の導電体と、第4の導電体と、第1の絶縁体と

- 、第2の絶縁体と、第3の絶縁体と、半導体と、電子捕獲層と、を有し、  
前記半導体は、前記第3の導電体と接する第1の領域と、前記第4の導電体と接する第2の領域と、前記第1の領域と前記第2の領域との間に配置される第3の領域と、を有し、  
前記電子捕獲層は、前記第2の絶縁体を介して前記第1の領域および前記第3の領域と互いに重なる領域を有し、  
前記第1の導電体は、前記第1の絶縁体を介して前記第3の領域と互いに重なる領域を有し、  
前記第2の導電体は、前記第3の絶縁体を介して前記電子捕獲層と互いに重なる領域を有し、  
前記第2の導電体は、前記第1の領域と重なる領域を有する半導体装置。